船舶所有者の皆さまへ

国土交通省 海事局 船員政策課

# 船員に選ばれる船へ。

## 「快適な海上労働環境の促進のための取組事例集」のご案内

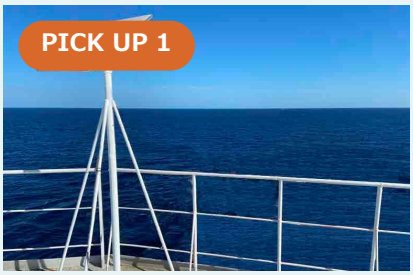
改正船員法（2026年5月13日施行）により、船舶所有者には、快適な海上労働環境の形成のための措置を講ずる努力義務が課されました。本事例集は、2026年6～7月に実施した船舶所有者（約140社が回答）と船員（約240名）へのアンケートをもとに、外航・内航・旅客・漁業の各社の取組と船員の声を、国の指針が定める6つの分野（※）ごとにまとめたものです。

※①係船の自動化など船内作業の改善、②船員室の新設・増設・拡大、③船員室のインターネット利用、④疲労回復のための施設・設備、⑤空調など快適な環境の維持管理、⑥その他の施設・設備の維持管理

## 事例集から｜採用・定着につながった取組事例

※事例集の記載（アンケート回答）から抜粋

PICK UP 1



写真はイメージ

### スターリンクの導入

分野③ インターネット利用の確保

#### スターリンクの導入が採用につながった

セメント・石灰石専用船（5,271トン）
新造船時に実施

**課題**

5Gルーターを設置していたが、電波が届かないエリアも多く、快適なインターネット環境が整備できているとは言い難かった。

**効果**

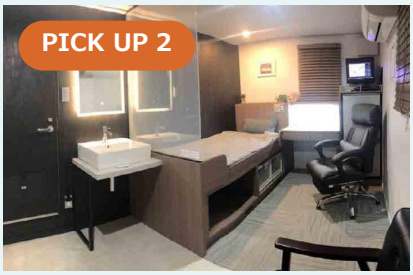
陸上から離れたエリアでも安定した通信が可能になり、快適な環境が整備できた。また、新卒入社予定者になぜ当社を選んだか聞いたところスターリンク搭載船の中から雰囲気の良さそうな船を選んだといわれた。

**ほかの事例から**

**外航・LPGタンカー（48,000トン）**
スターリンクを導入し「船員の離職を防ぐことができている」

**船種は不明（199トン）**
スターリンクを導入し「船員の採用活動上PRすることができるようになった」（経費11隻で1,000万円）

PICK UP 2



写真：本瓦造船（株）

### 相部屋から個室へ

分野② 船員室の新設・増設・拡大

#### 個室にして、意欲の向上と船員確保のPRに

育成船員・応援船員のための船員室を新造船時に設置／経費300～500万円

**課題**

年齢層の異なる船員が相部屋の状態にあったため、業務とプライバシーの区分が困難であり、船員からの不満が出ていた。

**効果**

個室の設置によりプライバシーの確保と十分な睡眠休養が取れたことにより、業務への意欲が向上するとともに、船員確保上もPRすることができるようになった。

**ほかの事例から**

**内航・一般貨物船（498トン）**
二段ベッドの部屋を1人用に改造（就航中に実施）し「プライベートの充実に繋がった」（経費100万円）

**内航・RORO船（11,193トン）**
各室バス・トイレ設置の仕様で建造し「リクルートに好影響がある」

PICK UP 3



写真はイメージ

### 女性専用の設備

分野② 船員室の新設・増設・拡大
分野⑥ その他の施設・設備

#### 女性専用の設備を整え、2名の採用が決定

セメント・石灰石専用船（5,271トン）
女性専用ランドリー区画を新造時に設置

**課題**

女性専用設備として、風呂、トイレ、洗濯機が3大必要設備と考えており、これらが無いために女性採用に踏み切れなかった。

**効果**

採用活動において運航船に女性専用設備があることをPRできるようになった結果、中途1名、新卒1名の計2名の採用が決定した。

**ほかの事例から**

**内航・油タンカー（3,600トン）**
女性専用洗濯室・シャワー室を設置し「女性船員を採用できた」

**フェリー（8,543トン）**
女性船員からの要望を考慮し、居室に女性専用トイレを増設した。

6つの分野・経費の例・船員の声・事例集QRコードは裏面へ

## 事例集でわかること

国の指針が定める6つの分野ごとに、船舶所有者の取組を「課題・措置・実施時期・効果・経費」のシートで紹介し、関連する船員の意見もあわせて掲載しています。

以下の棒グラフ（%）は、その分野の措置を「行った（運航船の全船）」「行った（運航船の一部）」と回答した船舶所有者の割合です。事例集の参考資料「アンケート調査結果グラフ」の数値から作成しています。

### ① 係船の自動化など船内作業の改善

例：監視カメラ、係船機のリモコン化、自動荷役システム

31.9%

141社中45社

### ② 船員室の新設・増設・拡大

例：全室個室化、各室のバス・トイレ、女性専用衛生区画

36.2%

138社中50社

### ③ 船員室のインターネット利用

例：スターリンク、各室のWi-Fi・無線LAN

64.7%

136社中88社

### ④ 疲労回復のための施設・設備

例：浴室、マッサージチェア、ジム、マットレス

25.9%

139社中36社

### ⑤ 空調など快適な環境の維持管理

例：ブリッジ・居室のエアコン、遮熱塗料、遮音材

47.1%

138社中65社

### ⑥ その他の施設・設備の維持管理

例：女性専用ランドリー、個別の冷蔵庫、清掃の分担

29.7%

138社中41社

このほか、トン数別・経費別の取組一覧表、年齢・性別ごとの船員の意見一覧表、導入にあたっての留意事項、関連する支援策も掲載しています。

## 取組に要した経費の例

- **0.1万円程度**：女性船員のため、洗濯機と乾燥機に施錠できるよう加工（外航・LPGタンカー 48,000トン）
- **0.8万円**：海中転落等に備え監視カメラを設置（漁船 760トン）
- **10万円程度～**：低軌道衛星通信サービスの導入（一般貨物船 199トン・223トン）
- **15万円**：ブリッジに冷風装置を2台設置（内航・RORO船 15,816トン）
- **20万円程度**：休憩室にランニングマシンとマッサージチェアを設置（セメント・石灰石専用船 5,271トン）
- **100万円**：二段ベッドの部屋を1人用に改造（内航・一般貨物船 498トン）
- **300～500万円**：育成船員・応援船員のための船員室を増設（船種・トン数は不明）

※回答事業者が記載した経費です。船舶の条件や時期により異なります。

## 船員の声（課題）

> 会社との業務や毎日の勤務報告も近年ではネットを利用しているため、電波を探して休む時間が少なくなっている。
>
> （40代 男性｜内航・タンカー（近海））

> 年齢層の異なる船員が相部屋の状態にあったため、業務とプライバシーの区分が困難であり、船員からの不満がある。
>
> （60代 男性）

> 基本的に男性が使っているため、冬場等、寒い時期に湯に浸かりたくても、シャワーになってしまうことが多い。
>
> （20代 女性｜内航タンカー（女性専用の浴室の設置を希望））

> マットレスの品質向上、適切なベッドサイズの確保、振動や騒音への対策等により、良質な睡眠を確保できる環境を整備することが重要である。
>
> （30代 男性）

## こんなときにご活用ください

- 船員から職場環境の改善を求める意見が寄せられているとき
- 若年船員や女性船員が働きやすい職場環境を整えたいとき
- 代船建造・新造船の計画や設計を進めるとき
- 導入に必要な費用の目安を知りたいとき

## 取組事例集は、こちらからご覧いただけます

掲載先URL：https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000066.html

事例集の制作・著作：一般財団法人 海技振興センター
企画・監修：快適な海上労働環境の促進のための調査検討専門委員会

※本リーフレットの事例・経費・意見は、事例集（2026年6～7月のアンケート回答をもとに作成）から抜粋しています。トン数は総トン数です。写真は事例集に掲載のもので、イメージ写真を含みます。